

Exciting Coding!

～IT スペシャリストが語る「イノベーション」の面白さ～

2015



開催：2015年12月16日(水) 14:00～17:50

会場：日本マイクロソフト(株) 品川オフィス 31F セミナールーム C+D
(東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー)

* 当日来場受付：受付開始：13:30～ 受付場所：品川グランドセントラルタワー 2F

クラウディア・窓辺 (Claudia Madobe) 
© 2011 Microsoft Corporation All Rights Reserved.

●概要

OSS(オープンソースソフトウェア)やオープンコミュニティの活動が活発になったこともあり、日々、いろいろな分野で開発が進んでいます。異種企業や産官学民がパートナーを組んでいろいろなシステム開発することも珍しくなく、まだ先の技術や使い方と思うものも実現可能な時代になってきました。でも、その開発の現場で、実際には何が行われているのでしょうか？ そしてこれからどういものが世に出てくるのでしょうか？ それらを知る機会はありませんか？ このExciting Coding!では、各分野の最先端開発を行っている方々に登壇していただき、その技術や開発現場の内容を紹介していただくとともに、時代を作る面白さや開発技術へのこだわりなどを語っていただきます。本セミナーは聴講者参加型です。随時質問を受け付けますので、一緒に議論しましょう。このセミナーが触媒となり、参加した皆さんが、今まで知らなかった開発の楽しさを知り、ワクワク・ドキドキしながら今後の開発に取り組める一助になればと思っています。

●セミナー会場

日本マイクロソフト(株)
品川オフィス31F セミナールーム C+D
(東京都港区港南2-16-3 品川グランドセントラルタワー)

●イベントスポンサー



日本マイクロソフト株式会社

- 協賛
- 一般社団法人 電子情報通信学会
 - 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
 - 一般社団法人 情報サービス産業協会
 - 一般社団法人 電子情報技術産業協会

- 後援
- 独立行政法人 情報処理推進機構

お問合せ 一般社団法人 情報処理学会 事業部門
Tel. 03-3518-8373 e-mail: jigyo@ipsj.or.jp

●プログラム

14:00～14:10	オープニング セミナーの概要と講演スケジュールの紹介 杉田由美子 ((株)日立製作所 研究開発グループ OSS Technology Laboratory エバンジェリスト 兼 情報通信イノベーションセンタ 研究主幹)
14:10～14:20	未踏事業概要 神島万喜也 ((独)情報処理推進機構 IT人材育成本部イノベーション人材センター 調査役)
14:25～15:00	セッション 1 映像と物質～大学研究と産学連携を織り交ぜて～ 落合 陽一 (筑波大学助教 デジタルネイチャー研究室主宰 / Pixie Dust Technologies CEO メディアアーティスト)
15:05～15:40	セッション 2 家族をつなぐコミュニケーションロボット『BOCCO』と、 ロボット型UIの未来 青木 俊介 (ユカイ工学 (株) 代表 CEO)
15:45～15:55	情報処理学会の紹介
15:55～16:10	休憩
16:10～16:55	セッション 3 Life at Microsoft: グローバルな製品開発(と未踏プロジェクト) 鵜飼 佑 (マイクロソフトディベロップメント(株) Office 開発統括部 プログラムマネージャ)
17:00～17:45	セッション 4 ニコニコ動画成長の軌跡とその裏側 松林 一毅 ((株)ダウンゴプラットフォーム事業本部 サービス基盤開発部長)
17:45～17:50	クロージング
18:00～19:45	ビアバッシュ

●参加費(資料代・飲食代)

情報処理学会 学生会員・ジュニア会員：無料
正会員・賛助会員・一般非会員・学生(非会員)：1,000円(税込)

※学生(非会員)の方は、当日入会でも資料費・飲食費が無料となります!!

- ・参加費は現金のみとなります。参加費と引き換えに領収書をお渡します。
- ・請求書でのお支払いはお受けできませんのであらかじめご了承ください。
- ・館内では「参加章」を身につけてください。・会場内は禁煙です。・喫煙スペースは地下2Fにあります。

セミナーのお申込／詳細は以下のWebサイトからお願いいたします。

http://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2015/Exciting_Coding/



●コーディネータ



杉田 由美子

(株)日立製作所 研究開発グループ OSS Technology Laboratory
エバンジェリスト 兼 情報通信イノベーションセンタ 研究主幹

【プロフィール】2000年にLinux強化のオープン・プロジェクトに参加したのを機にLinux研究開発に従事。研究所内にLinux専門部署を立ち上げ、機能開発およびコミュニティ活動を推進。2010年～2013年にはThe Linux Foundationのテクニカルコンサルタントも兼任。2013年度からはクラウド関係などのOSS活動も推進。『詳解Linuxカーネル』第2版/第3版(オライリー出版)の訳者。



多数のご参加
をお待ちして
おります

© 2011 Microsoft Corporation All Rights Reserved.

14:10～14:20

●未踏事業概要



神島 万喜也

(独)情報処理推進機構 IT人材育成本部イノベーション人材センター 調査役

【プロフィール】1979年岡山大学工学部合成化学科卒。同年4月某電機会社に入社、プラント・工場等の生産管理システムのシステムエンジニアリング、営業技術等の業務に従事。2000年4月情報処理振興事業協会(IPA:現(独)情報処理推進機構)に就任。2002年IPAに移籍、現在に至る。

【講演概要】ITを駆使して産業・社会のイノベーションを創出できる独創的なアイデアと技術を有し、これらを実現し活用していく能力を備えた優れた個人の発掘・育成を目的とした「未踏事業(未踏IT人材発掘・育成事業)」の概要説明と、2016年度公募のご案内をさせていただきます。未踏事業で採択された未踏クリエイター2名が登壇し、彼らの成果・取組み、未踏事業の魅力等を説明します。

14:25～15:00 セッション1

●映像と物質

～大学研究と産学連携を織り交せて～



落合 陽一

筑波大学助教 デジタルネイチャー研究室主宰/
Pixie Dust Technologies CEO メディアアーティスト

【プロフィール】メディアアーティスト、筑波大学助教。落合陽一研究室主宰。巷では現代の魔法使いと呼ばれている。筑波大でメディア芸術を学んだ後、東京大学を短縮修了(飛び級)して博士号を取得。2015年5月より筑波大学助教、落合陽一研究室主宰している。経産省より未踏スーパークリエイター、総務省の変な人プロジェクト異能vationに選ばれた。

【講演概要】筑波大デジタルネイチャー研究室および、Pixie Dust Technologiesの開発する装置や、最新の研究事例、メディアアートを含む応用事例について解説する。また、産学連携の立場から研究をどうやって市場導入するか、最近のデザイン領域にいたるまで研究者・アーティスト・経営者の立場から解説する。

15:05～15:40 セッション2

●家族をつなぐコミュニケーションロボット『BOCCO』と、ロボット型UIの未来



青木 俊介

ユカイ工学(株) 代表 CEO

【プロフィール】2001年東京大学在学中に、チームラボ(株)を設立、CTOに就任。その後、ビクシブ(株)のCTOを務めたのち、ロボティクスベンチャー「ユカイ工学」を設立。ソーシャルロボット「ココナッチ」、脳波で動く猫耳「Necomimi」、フィジカルコンピューティングキット「konashi」などIoTデバイスの製品化を多く手がける。2015年7月より、家族をつなぐコミュニケーションロボット「BOCCO」を発売、2015年度グッドデザイン賞を受賞した。

【講演概要】BOCCOは2015年7月に発売された「家族をつなぐコミュニケーションロボット」です。音声メッセージや見守りセンサ情報が、スマートフォンでやりとり可能です。BOCCOはLinuxOSを搭載しており、本体内のアプリを更新できるほか、API経由でさまざまなWebサービスと連携する機能があります。これにより、スマートハウスやIoTデバイスへのアクセスの窓口としても、BOCCOを利用可能な設計となっています。ロボットが家庭空間の新しいインタフェースとなる未来についてご紹介します。

16:10～16:55 セッション3

●Life at Microsoft: グローバルな製品開発(と未踏プロジェクト)



鵜飼 佑

マイクロソフト開発(株)
Office開発統括部 プログラムマネージャ

【プロフィール】Microsoftにおいて、Office LensやDocs.comといったOfficeの新製品の製品開発に従事。東京大学大学院在籍時には水中ロボットを使った水泳支援システムを開発し、未踏スーパークリエイター認定。プログラミング教育にも強い関心があり、さまざまな形でボランティア活動に従事している。

【講演概要】Microsoftにおける日本拠点の開発チームにおいて、ここ数年開発に携わってきた製品およびその技術、そして開発のプロセスの一部を、デモを中心に紹介させていただきます。また、グローバルな開発チームで働く苦労やその楽しさ、未踏での経験がどのように生きているかも簡単に紹介させていただければと思います。

17:00～17:45 セッション4

●ニコニコ動画成長の軌跡とその裏側



松林 一毅

(株)ドワンゴプラットフォーム事業本部 サービス基盤開発部長

【プロフィール】2010年3月、ドワンゴ中途入社。ニコニコアプリのサービス立ち上げに携わり、その後ニコニコ動画の多言語化開発等に従事。2012年5月よりニコニコ動画Webフロントの開発リーダーを担当。2015年2月よりニコニコ動画、ニコニコ生放送などのサービスを構成するコアシステムの開発を指揮し、現在に至る。

【講演概要】ニコニコ動画がサービスを開始して9年が経過しました。多くのユーザに支えられ、サービスは規模と多様性を増してきましたが、その裏側ではシステム上のさまざまな課題にぶち当たり、その都度試行錯誤と方針転換を繰り返してきました。立ち上げ当初の設計思想がそのまま有効に機能しているものもあれば、ついこの間までは最善だったはずの設計が問題になってしまうケースもあります。具体例を交え、サービスの規模とともに変質していく課題をどのように捉え、対処してきたかをご紹介します。